子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)





【令和4年度要求額 6,179百万円(5,578百万円)】 うち、国立環境研究所運営費交付金 6,048百万円(5,448百万円)

化学物質曝露が子どもの健康に与える影響を解明するための、長期的・大規模な追跡調査を行います。

- 1. 事業目的 | ① 10万組の大規模コホート調査として、参加者(親子)の血液等の生体試料を採取・保存・分析するとともに、質 問票等による追跡調査を行い、子どもの健康に影響を与える環境要因を明らかにする。
 - ② 適切な情報提供を通じて、環境リスク評価や、事業者の自主的取組への反映、化学物質の規制強化など、リスク管 理体制の構築を推進し、結果として、次世代育成に係る健やかな環境の実現を図る。

2. 事業内容

追跡調査を継続するとともに、令和4年度は、子どもの成長過程における化学 物質曝露や健康状態を評価するための「学童期検査」を引き続き実施する。また、 参加者から得られた450万検体以上にも及ぶ膨大な生体試料を引き続き計画的か つ着実に分析する。(国立環境研究所運営費交付金)

本調査の円滑な実施のため、国民、国内外の関係者との連携・コミュニケー ションを図るとともに、調査の実施状況を把握し、企画評価を行う。また、調査 成果を正しく伝えるための取組を行うとともに、調査結果を活かして、子育て世 代が化学物質のリスクと上手に向き合えるようにするための機会の拡充等に取り 組む。(請負事業)



3. 事業スキーム

■事業形態 請負事業・交付金

研究機関・民間事業者・団体 ■交付対象等

■実施期間 平成22年度~令和14年度

4. 事業イメージ

環境省

民間事業者等

国立環境研究所

運営費交付金

・環境政策の検討

・予算の確保

- ・調査の企画評価
- 各省との連携、国際連携
- ・情報発信

コアセンター (国立環境研究所)

- ・調査実施の中心機関 (国内外における学術的連携)
- データシステムの運営
- ・試料の保存分析、精度管理
- ・ユニットセンター管理・支援

ユニットセンター (全国15地域の大学) メディカルサポートセンター

- ・参加者のリクルートと追 跡調査
- 生体試料の採取、質問票 調査の実施

(国立成育医療研究センター)

・調査における医学的支援

お問合せ先: 環境省大臣官房環境保健部環境安全課環境リスク評価室 電話:03-5521-8263